

2026年度（令和8年度）事業報計画書（案）

保育所 あなみ保育園

1 施設を取り巻く現状と課題

（1）事業の種類及び利用定員

保育事業 定員60名（あなみ保育園）

（2）県市町村からの受託、補助事業等

延長保育事業

一時保育事業

（3）施設における公益的な取り組み

グラウンド開放（月1回）

共生型子ども食堂（月1回）

（4）運営方針

令和8年度は「Keep going（あきらめずやり抜く）」をキーワードに、取り組みをしてきます。

具体的には、①新しいことに挑み続ける②できていることは続ける③何事もあきらめない。の3つのことを日々保育の中で意識して「一人ひとりを大切に生きる力を育てます」の保育方針の生きる力を育てるために、こども、保護者、職員と共にあきらめない心で取り組む一年としたいと考えます。

運営面として、安定した運営をめざし、由布市内のニーズが高い未満児（0・1・2歳児）の受入れ体制を送迎バスの運行も含め整えていきます。

職員の資質向上として、発達指標の「遊び」の部分に焦点を当て、導入から終結までを丁寧と考え取り組み保育の組み立て方の再確認を行い、発達に沿った遊びの提供、より主体的な遊びの展開が育つ保育を考え、実践を重ね続けることで保育の質の向上を目指します。

また、各種マニュアルの見直しから安心安全を基とした保育環境の整備、向上を目指します。

また、保育者自身が子どもの手本となるよう、目指したい子ども像の確認と、実現に向けた取り組みを具体的に行っていきます。

保育の強化として、ホールの空調の入れ替え、3歳児クラス保育室の床の修繕を行います。

2 施設の実施策と取り組みの方向性

(1) 職員が働きやすくやりがいを感じられる組織づくり

ア 福祉・介護業界のイメージアップを図り、多様な働き方を推進する。

実施施策	インスタグラムの運用・地域資源を活用した作品展示（年4回）
現状と課題	実際の保育の様子を多方面に伝えることが出来ている。保護者にも安心していただけているため、引き続き取り組みたい。 以前行っていた子どもたちに作品を見ていただく機会が減っているので、取り組みたい。
取り組み方向性	保育の様子を公開することで、保護者も含めてあなみ保育園の保育の良さのアピールの継続に取り組む。また、保護者の安心に繋げ、理解を得ることで職員の心理的安全にも繋げたい。 地域資源に作品展示の依頼を行い、保育への理解を図りたい。

イ OJT 制度を中核に職員一人ひとりを育成し、チームケアを推進する。

実施施策	業務のスケジュールリングとチームワークを強化する。
現状と課題	行事での主担当の動き、業務の役割分担、スケジュールリングなどコミュニケーション不足からスムーズに進まない状態があった。
取り組み方向性	スケジュールリング、役割分担、行事主担当の動きなど OJT を意識した取り組みとして、より具体的に計画を立て、実践、評価反省と仕組みづくりを行う。

ウ 職場風土を改善し、職員の定着率とモチベーションを高める。

実施施策	保育方針の理解を深める（生きる力＝創造力・行動力・自立（律）心・健康）
現状と課題	保育方針の変更、あなみ保育園の保育者像の作成により、目指す姿は意識するようになってきたと思われるが、子どもにとっての手本となる人的環境であることへの認識不足が見られる。
取り組み方向性	保育方針、目指す子ども像を保育者自身が手本となり示すことで、共に育ちあえる職場風土を作りの継続に取り組む。

実施施策	歩数計を利用して健康意識を高める（健康経営の取り組み）
現状と課題	健康経営への取り組みとして具体的な取り組みがなされていない状況ではあるが、衛生委員会の新聞や、ストレスチェックなど健康について話す機会が園内で増え、健康への意識は以前に比べ高まっている。
取り組み方向性	歩数計の利用を実施し、実感として自身の健康管理に意識が向くよう取り組む。

エ 業務の生産性を高め、ワークライフバランスを推進する。

実施施策	ノンコンタクトタイムの確保
現状と課題	土曜保育の時など園児の当園が少なくなる日に計画的にノンコンタク

	トタイムを確保することができたが、今後も継続が必要である。
取り組み方向性	書類制作時間の確保を確実にを行うために勤務表作成時に計画を入れる。合わせて土曜保育時に合同保育を行い、時間の有効活用に取り組む。(継続)

実施施策	計画的年休取得の継続
現状と課題	年5日の取得はできたものの、目標としていた10日に達していない。
取り組み方向性	年間を通して計画的にバケーション休暇の取得をしていき、リフレッシュすることで保育の充実を図る。(継続)

(2) 利用者児の生活を支えるサービスの質の向上

ア 先進的で魅力あるサービスを提供し、サービスの質を高める。

実施施策	発達指標を基に「遊び」の年間計画を作る。
現状と課題	発達指数の活用が出来ていないという反省が多数あった。
取り組み方向性	発達指標を基にした「遊び」に焦点を絞り年間計画の作成をすることで発達に添った遊びの理解を深める。また、実践することで同時に子どもの発達について学ぶ。

実施施策	各種マニュアルの見直し
現状と課題	マニュアルの周知は職員へマニュアルを配布することで見直す環境はできたが、周知の徹底まで至っていない。
取り組み方向性	職員会議での読み合わせを行い、周知の徹底を図る。また、見直しも行う。(継続)

イ 安全安心で快適な暮らしを保障し、利用者児の満足度を高める。

実施施策	共感力の向上・Iメッセージでの語りかけの習得
現状と課題	「保育のこころえ」を読み保育者としてのこころえとして共感力、丁寧な語り掛けは必須であることの学びが深まった。しかし、保育者として学び続けることは必要である。
取り組み方向性	園内研修等で具体的な場面での言葉がけの研修を行う。また、日々の中で、実践をしていき、職員同士で認めあうように取り組む。

ウ 施設機能を積極的に開放し、地域とのつながりを強化する。

実施施策	グラウンド開放・共生型子ども食堂の実施
現状と課題	月1回の開催に取り組んでいる。現状グラウンド開放は職員1名で対応しているので、対応に限りがある。 いこいのキッチンについては保育園ならではの献立のアピール不足を感じる。

4 固定資産物品購入計画

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
ホール西側空調取り換え	8 0 0

5 修繕計画（大規模修繕を除く）

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
3 歳児保育室床修繕	3 3 0

6 大規模修繕計画

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
無し	

令和 8 年度 年間行事・研修予定計画書（案）

あなみ保育園

内訳 月別	行 事・食 育	園内研修	研修会関係（外部）	備 考
4 月	入園進級式 お見知り遠足 歯科・内科検診	子どもを尊重する保育について ※毎月職員会議時に実施 事例発表研修	由布協調理部会 由布協評議委員会・主任保育士研修会 新任職員研修会 由布協園長研修会 保育コーディネーター養成研修（月 1 回） 幼保小接続地区別合同研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）・いこいのキッチン（毎月第 4 金曜日） ※変更あり
5 月	春季大運動会		由布協園長研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
6 月	地域交流田植え体験 プール開き 保護者面談（5 歳児）	リトミック職員研修	由布協職員研修会 由布協主任保育士視察研修会 由布協職員研修（視察） 由布協園長研修会 由布協調理部会研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
7 月	七夕会 保護者面談（0・1・2・3・4 歳児クラス） 総合避難訓練 夏のおたのしみ保育（年長児） 法人納涼祭	事例発表研修	由布協園長研修会 食育推進研修会 主任保育士・主幹保育士研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
8 月	十七夜小野屋観音祭出演（4・5 歳児クラス） 5 歳児健診 1 次園巡回（4 歳児クラス）		由布協園長研修会 保育コーディネーターフォローアップ研修会 幼保小接続地区別合同研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
9 月	梨狩り あなみフェスティバル		由布協園長研修会 設置者・所（園）長研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
10 月	地域交流稲刈り 親子遠足（うみたまご） ビックフェスタ神楽出演（5 歳児） 歯科・内科検診	事例発表研修	由布協園長研修会 大分県・部落差別解消研究大会 由布協職員研修会（視察）	
11 月	神楽祭り出演（5 歳児） 秋の遠足	リトミック職員研修	由布協保育事業報告会 由布市人権研修会 全国保育研究大会 由布協園長研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
12 月	保育参観（年長児） 地域交流餅つき会 クリスマス会	事例発表研修	保育コーディネーターフォローアップ研修会 由布協園長会	
1 月	発表会・神楽引継ぎ式		由布協調理部会 由布協主任保育士研修会 大分県保育事業研究大会 幼保小接続地区別合同研修会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
2 月	節分会 総合避難訓練	リトミック職員研修	由布協評議委員会・主任保育士研修会 由布協園長会	グラウンド開放（第 4 日曜日開催）
3 月	ひな祭り会 思い出遠足・お別れ会 卒園式		由布市保育協議会職員総会	

※保育士等キャリアアップ研修については、e-ラーニング（オンライン）も活用予定。

（対象分野:マネジメント・障がい児保育・保護者支援・食育アレルギー・幼児教育・乳児保育）

※リトミック教室（月1回）・体育教室・英会話教室（月2回）・神楽教室（月2～4回）

避難訓練（月1回）

※食育活動（月1回）・おたのしみランチ（月1回）・おやつ交流（月1回）

※保護者講演会・保育参観・懇談会（クラス毎）

2026年度（令和8年度）事業計画書（案）

放課後児童クラブ あなみ児童クラブ

1 施設を取り巻く現状と課題

（1）事業の種類及び利用定員

健全育成事業 定員40名（あなみ児童クラブ）

（2）県市町村からの受託、補助事業等

送迎支援事業

処遇改善事業

（3）施設における公益的な取り組み

（4）運営方針

令和8年度も由布市の放課後児童健全育成事業の委託を受け、保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後や週末に安心して生活ができる居場所を確保するとともに、児童の健全な育成を支援していきます。

前年度よりさらに5名定員を増やし、地域のニーズに対応をしていきます。そのため、引き続き子育て支援室、保育園ホールの使用等環境を整え、児童が落ち着いて過ごせるように努めていきます。

小学校との連携を図るよう、自由参観日に支援員が訪問し、場合によっては個別に相談を行います。

保護者支援として児童についての相談に応じ、共に考えていく体制を作ります。

支援員の資質向上として、外部研修へ積極的に参加していきます。

2 施設の実施施策と取り組みの方向性

(1) 職員が働きやすくやりがいを感じられる組織づくり

ア 福祉・介護業界のイメージアップを図り、多様な働き方を推進する。

実施施策	インスタグラムの運用
現状と課題	実際の保育の様子を公開したことで、保護者からの安心の声が聴かれた。
取り組み方向性	保育の様子を公開することで、保護者に保育中の様子を伝えることができ、安心に繋げ、信頼関係の構築から、職員のモチベーションアップにも繋げたい。(継続)

イ OJT 制度を中核に職員一人ひとりを育成し、チームケアを推進する。

実施施策	運営についての話し合いの機会を期ごとに行う。
現状と課題	定期的に会議を行い、共通理解を深めている。今後も続ける必要性を感じている。
取り組み方向性	定期的に会議を持つことで共通理解を図りチームとして取り組み連携の強化に努める。(継続)

ウ 職場風土を改善し、職員の定着率とモチベーションを高める。

実施施策	保育方針の理解を深める（生きる力＝創造力・行動力・自立（律）心・健康）
現状と課題	保育方針の変更、あなみ保育園の保育者像の作成（あなみ児童クラブも準ずる）により、目指す姿は意識するようになってきたと思われるが、子どもにとっての手本となる人的環境であることへの認識不足が見られる。
取り組み方向性	保育方針、目指す子ども像を保育者自身が手本となり示すことで、共に育ちあえる職場風土を作り続けることに取り組む。

実施施策	歩数計を利用して健康意識を高める（健康経営の取り組み）
現状と課題	健康経営への取り組みとして具体的な取り組みがなされていない状況ではあるが、衛生委員会の新聞や、ストレスチェックなど健康について話す機会が園内で増え、健康への意識は以前に比べ高まっている。
取り組み方向性	歩数計の利用を実施し、実感として自身の健康管理に意識が向くよう取り組む。

エ 業務の生産性を高め、ワークライフバランスを推進する。

実施施策	計画的年休取得の継続
現状と課題	年 10 日年休取得を計画的に出来ている。
取り組み方向性	今年度も計画的に取得をしていき、リフレッシュすることで保育の充実を図る。(継続)

(2) 利用者児の生活を支えるサービスの質の向上

ア 先進的で魅力あるサービスを提供し、サービスの質を高める。

実施施策	大分県、由布市が実施する研修への参加
現状と課題	案内のあった研修に参加することで、より適切なかかわりが出来ている。
取り組み方向性	引き続き資質向上のために研修に参加し、安心できる居場所作りに努める。(継続)

イ 安全安心で快適な暮らしを保障し、利用者児の満足度を高める。

実施施策	共感力の向上・Iメッセージでの語りかけの習得
現状と課題	「保育のころえ」を読み保育者としてのころえとして共感力、丁寧な語り掛けは必須であることの学びが深まった。しかし、保育者として学び続けることは必要である。
取り組み方向性	園内研修等で具体的な場面での言葉がけの研修を行う。また、日々の中で、実践をしていき、職員同士で認めあうように取り組む。

ウ 施設機能を積極的に開放し、地域とのつながりを強化する。

実施施策	地域資源を活用した活動や地域行事への参加
現状と課題	地域にあるスマイル広場への買い物体験、公民館活動の映画鑑賞などに参加しているので、継続して参加し、地域とのつながりを図る。
取り組み方向性	引き続き継続できるように計画を立てて実施していく。

(3) 安定的で持続的な経営基盤の確立

ア 収入の安定確保と経費増大の抑制で、安定性の高い財務体質を維持する。

実施施策	保育内容の充実
現状と課題	児童クラスの需要が令和8年度はさらに上がり、定員を上げることとなった。人数が多くなった中での活動となるため、内容の検討が必要となる。
取り組み方向性	児童クラブの内容の充実を図り、人数が多くても落ち着ける居場所として児童が行きたくなるクラブ運営に取り組む。

イ 中長期的な視点をもって、持続性の高い経営を行う。

実施施策	園舎内の修繕を行い、安全な環境を整える。
現状と課題	児童の安全にかかわる修繕箇所が経年劣化により出てきている。
取り組み方向性	経年劣化により安全確保が必要なものについては優先順位を付け対応を行う。

ウ 組織内の連携を強化し、強固な組織体制と経営基盤を確立する。

実施施策	安全管理マニュアルの見直し
------	---------------

現状と課題	安全管理マニュアルの、周知の徹底がされていない。
取り組み方向性	見直しを行うことで、再確認をしていき、周知。徹底を図る。

3 目標利用率

事業名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/月
健全育成事業	40名	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

4 固定資産物品購入計画

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
無し	

5 修繕計画（大規模修繕を除く）

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
無し	

6 大規模修繕計画

(単位：千円)

名 称	執行見込み額
無し	

令和8年度 児童クラブ年間行事・活動計画書(案)

あなみ児童クラブ

月	日	曜日	行事内容		備 考
4			春休みの活動 ・自己紹介 ・縦割り班活動(自己紹介など) ・阿南小下校道安全確認		クラブだより発行
	4	土	児童クラブ休み(保育園行事の為)		
5	30	土	児童クラブ休み(保育園行事の為)		クラブだより発行
			お楽しみ会 (野菜の苗植え)		
			春の読書まつり参加		
6				児童クラブ保護者会	クラブだより発行
			お楽しみ会		
7			夏休みの活動 ・縦割り班活動b ・水遊び など		クラブだより発行
8			夏休みの活動 ・縦割り班滑動 ・水遊び など		クラブだより発行
			13日～15日 お盆休み		
			夏休みの活動 ・縦割り班滑動 ・水遊び ・園外活動 など	保護者ボランティア	
			大そうじ・ゲームの日		
9	26	土	児童クラブ休み(保育園行事の為)		クラブだより発行
10					クラブだより発行
			お楽しみ会		
11			お楽しみ会		クラブだより発行
12			冬休みの活動 ・縦割り班活動 ・お楽しみ会 など		クラブだより発行
			大そうじ・ゲームの日		
			12月29日～1月3日 年末・年始休み		
1			お正月遊び		クラブだより発行
	30	土	児童クラブ休み(保育園行事の為)		
				継続入会児童保護者説明会	
			お楽しみ会		
3				新入会児童保護者説明会	クラブだより発行
			園外活動	保護者ボランティア	
			お別れ会		
	27	土	児童クラブ休み(保育園行事の為)		
			大そうじ・ゲームの日		